



No. 9
令和 7 年 12 月 8 日
12 月号

自分たちでつくった秋フェス



10月の運動会では仲間と“そろえる”，“協力する”よさを味わい，11月には図書委員会の取り組み「読書ビンゴ」で読書の秋を楽しみました。さらに，5年生が自主的にスポーツや芸術を楽しむことができる「秋フェス」を計画し，それぞれ自分に取り組むためのチームを作り，仲間と協力して記録へ挑戦したり，一つの作品の完成を目指したりする活動を行いました。期日までに必要な準備をする力を身に付け，仲間と一つの目標に向かって取り組む姿に，また一步5年生の成長を感じました。

この先12月には来年度の委員長選挙，年明けからはあまち学習（総合的な学習の時間）のまとめの発表，6年生ありがとうの会や最高学年の引き継ぎなどの準備と慌ただしくも，いよいよ最高学年を視野に入れた活動が進んでいきます。これまでの日常の学びがつながっていくよう，仲間とともにステップしていく5年生を今後も大切に見守っていきます。

これまでの仲間との関わりが授業にもつながってきています。各学級の公開授業では，仲間と意見を交流し，思いを伝え合う時間がありました。5年生の学習は難しくなってきました。それでも仲間と考えを伝え合って，答えを導きだそうとする前向きな姿があります。子ども達が日々，授業で身に付けたことを確実に理解し，力にしていけるよう「自主学习プリントコーナー」も11月上旬から設置しています。学校の授業で「そういうことか！分かった！」と理解したことを家庭学習で反復することで確実な学力に結び付けたいと考えています。

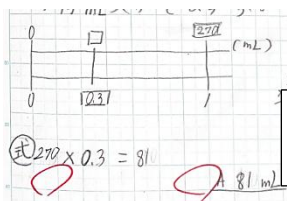


各学級の授業公開の様子

特に算数の学習は難しさが高まっています。数直線を用いることで、「わる」のか「かける」のかを理解しやすくなる割合の学習を自主学習で取り組む子もいます。テストの間違いを直して、次は「できる！」につないでいく子もいます。こうした頑張りの支えとなればと思います。こうした日々の頑張りを紹介する「ノート展」も学年廊下に展示予定です。



↑ 11月から設置した
「自主学習プリントコーナー」



数直線を用いたり、式の立て方を復習したりして問題を解く自主学習ノート

$$\text{式: } 48 \div 120 = 0.4 \quad \text{答え: } 0.4$$

② 500gをもとにした、25gの割合を求めましょう。

$$\text{式: } 25 \div 500 = 0.05 \quad \text{答え: } 0.05$$

冬休みについて 12月27日(土)~1月6日(火)

27日からの冬休みは年末年始の行事や家族・親戚の人たちとの関わり、大掃除など、この時期だからこそできることを大切に、季節を味わってほしいです。冬休みにはお年玉など子どもたちがお金を手にする機会が増えます。計画的に使うことや、お金のお大切さについて触れる機会にさせていただけるといいですね。大きなお金を持ち歩いたり、お金や物の貸し借りをしたりすることはトラブルになることもご家庭で話題にしていきたいです。

また、ご家庭の中でお子さんが認められる、子ども達自身が大切にされていると感じられる時間をお過ごしください。直接言葉で認めるという方法も一つですが、お子さんのよさをご家族で話題にしているのを聞かせるという方法も非常に有効です。また、「〇〇さんがあなたのことを褒めていたよ。」と聞き伝いのように話すのも効果的です。お子さんが自身は認められている、大切に思われていることを実感すると、より頑張るエネルギーになっていきます。ぜひご参考になさってください。

冬休みの課題は以下の通り予定しています。

<冬休みの課題>

- ① 書き初め練習…毛筆「強い決意」 一番よく書けた1枚を提出します。
※年明けに書き初め会を行います。
- ② 冬の友 …これまでの復習をして、答え合わせまでやりきりましょう。
- ③ 冬休みのくらし…毎日のめあての振り返りと「冬休みのふり返し」を記入します。
- ④ 情報モラル …ロイロノートから課題を提示します。
- ⑤ 読書 …学校で3冊借りて持ち帰ります。
- ⑥ 歯みがきカード…歯みがきの取り組みがあります。毎日みがきましょう。

1月7日(水)の予定

朝の会 全校朝会
1時間目 学活
2時間目 国語
3時間目 算数
4時間目
給食 帰りの会
13:40一斉下校

1月7日(水)の持ち物

☐ タブレット端末 ☐ 筆記用具 ☐ 赤白帽子 ☐ 上靴
☐ カド、ケド ☐ 雑巾1枚 ☐ 歯みがきセット
☐ 習字道具 ☐ 教科書など持ち帰ったもの
☐ 書き初め1枚とお手本 ☐ 冬の友(丸付けまでする)
☐ 冬休みのくらし ☐ 本袋と本3冊 ☐ 歯みがきカード